

夢の「たね」

楽しかった「夢のたねコンサート」

アメリカで活躍するブルースシンガーのSATORUさん。「子供たちが楽しまないと、何も残らないから、みんなで一緒に歌ったり、踊ったりしたいね」と打ち合わせの時に言っていました。その思い以上に、楽しく、思い出に残るコンサートになりました。夢についても熱く語っていただき、「好きなことを見つけ、続けてほしい。」「夢を応援する友達を大切にしてほしい。」とメッセージを伝えてくれました。



いきなりギターの音が！そして子供たちの中に入っての演奏。みんなビックリ！



友人の校長先生と夢について語る。音楽を好きになったのは小学生。ギターは中学生の時に。高校時代のSATORUさんが写真で登場。ゲームやスキー、友達とのおしゃべりが好きな、みんなと同じ子供でした。



「ラバースコンツェルト」を6年生のリーコーダーと一緒にギターを弾いてくれました。「さすが6年生！とっても上手だね。」とSATORUさんから声をかけてもらいました。みんなが憧れる6年生のかわいい勇姿が見られました。



全校児童と一緒に「聖者の行進」を歌いながら本当に行進！みんな楽しく元気に歌い、2回目は SATORU さんの周りで踊ったり、ジャンプしたり！SATORU さんは、みんなの元気に驚いていました。



SATORU さんが高校生の時からの友達として一緒に演奏。30年ぶりの演奏でしたがみんなの夢を応援したい気持ちで頑張りました。



自分の曲「YOUNG LION」を演奏。「若者に勇気を持って歩いてほしい。」という願いで書いた曲。芝根小のみんなにこのメッセージを送ってくれました。



最後にみんなで記念撮影。みんな満足した笑顔でした。SATORU さんからは「人生でこんなにたくさんの人に愛されたことはないよ。」と感激していました。



児童一人一人 SATORU さんとハイタッチをしながら教室へ戻りました。

日曜日には日本を離れてアメリカに帰ってしまうので、SATORU さんとなかなか会えないけど、会いたくなったらインターネットで「TOKYO TRAMPS」と検索すればきっと会えますよ。